

木村 (山口)

柳井 銀儀 (大阪)

西卷 敏雄

一、結成經過報告

何故ニ單一組織ニ邁進シテ來タカト云ウコトニ付テハ組合長ガ其一端ヲ述ベラレタガ聯盟ハ十數個ノ団体ノ加盟ニヨリ昭和五年其成立ヲ見ソレ以來三年有半ヲ閱ミソノ間聯盟ノ精神ニ基キ内ニハ組織ノ擴充ニ努メ外ニハ運動方針ノ基標トシテ産業協力ニ向ツテ邁進シテ來タ過去ノ戰績ヲ顧レバ何等使命ヲ裏切ルコトナク未組織大衆ヲ飛躍的ニ加入セシメ今ヤ一萬二千ヲ集合セシメ得テ居ル、唯缺ケルモノハ財政ノ確立セザルニヨツテ來ル攻撃力ニ弛緩デアツタ今尙封建的ナ支配ヲ受ケテ居ル港灣勞働者ニ對シ近代的大資本ガ侵入シツ、アルコトデアル斯ル狀態下ニアツテ我々ハ其資本ノ逆襲ニ對抗センガ爲メニ全面的

ナ組織トシテ、單一化ヲ完成シタノデアル

我組合ハ元來海員組合ノ影響下ニヨリ學ブ所ガ多カツタガ今回ハ決シテ模倣デハナイ毎年大會ニ於テ叫バレ今年ニアリテ最も單一化ガ絶叫セラレソシテ具体化シ名港ヲ急先鋒トシ規約ノ機關ニ於テ單一ニナスベシト決議サレ自給自足ノ団体ヲ目標トシテ審査ヲ行ヒ函館、東京、灘、大阪、神戸、下關(山口縣)戸畑、門司ノ九団体ノ參加ヲ決定シ單一化ノ確立ヲナシタワケデアル、然シ其間博多ハ戰場ノ關係カラ加盟団体ノ條件ヲ備ヘズ之ヲ山口縣ノ博多分會トシテノ實質的ニハ十団体ノ結集デアル尙最近瀬戸内港灣従業員組合ハ内部ノ基礎ヲ充實シタノデ近ク正式ニ參加ヲ承認スル筈デアリ其他小橋、長崎、鹿兒島、有明等ノ団体ハ近キ將來ニ於テ單一組合ニ加盟スルコト、ナリ陣容ガ強固ニナルコトヲ確信スルモノデアル

一、規約制定ニ關スル件